



マスコットキャラクター
「いばらッキー」

Road to 2019! ~国体への道~

vol.27



いきいき茨城ゆめ国体2019

2019年は、スポーツが熱い!!

今年は「茨城国体」の開催年です!

2019年となり、いよいよ「いきいき茨城ゆめ国体」の開催年を迎えました。

今年はラグビーワールドカップが日本で開催されたり、東京オリンピックの開催まで1年を切ったりと、日本スポーツ界の熱い盛り上がり期待される1年となります。

そのような年に、国内最大のスポーツの祭典である国体が茨城県で開催されます。ホッケー競技の会場となる東海村にも、国体期間中、多くの来場者が訪れます。運営ボランティアの募集や「いばらッキー募金」、協賛の受け付けもまだまだ行っていますので、ご協力をお願いします。「Road to 2019! ~国体への道~」にも、ぜひご注目ください。

時 期	内 容	場 所
6～8月ごろ(予定)	炬火採火・集火イベント	村内小学校等
9月28日(土)	総合開会式	笠松運動公園
9月29日(日) ～10月3日(木)	ホッケー競技開催	阿漕ヶ浦公園、 県立東海高校
10月8日(火)	総合閉会式	笠松運動公園
10月12日(土) ～14日(月・祝)	全国障害者スポーツ大会開催	笠松運動公園

ほかにも、大会開催に向けて茨城代表の応援イベント等を企画中ですので、ご期待ください。

村民一丸となって、「いきいき茨城ゆめ国体」を成功させましょう!



Road to 2019! ~国体への道~ のバックナンバーは、村公式ホームページでご覧いただけます!



▲ホームページ



【問い合わせ】国体・スポーツ推進課国体・スポーツ推進担当(☎282-1711 内線2019)

「保育」という おしごと

— 保育者からのメッセージ —



“子どもたち一人ひとりの成長に関わることができる仕事”です

村立百塚保育所・仲田 雅 副主任保育士

難しいことや苦手なことにも諦めずに挑戦する子や、できることが少しずつ増えてきた子など、子どもたちが成長していく姿を間近で見られることも保育者の楽しみであり、やりがいの1つです。



保育者として子どもたちと関わって16年。毎日楽しく子どもたちと過ごしている私ですが、実は小さい頃から「保育士になりたい」と思っていたわけではありませんでした。

私が「保育士」という仕事を意識したのは高校3年生の時。少しだけ興味があつて保育士の体験説明会に参加した際のことでした。それまで子どもと関わる経験がなかった私は、どうやって遊んだらいいのか分からずじまい。子どもたちと楽しそうに遊ぶ他の参加者の姿は今でも忘れません。帰り道、悔しさをかみしめ、「自身自身を見返してやりたい」という気持ちになり、保育の道に進むことを決めました。

そこから保育について勉強し、今では子どもたちと一緒に鬼ごっこをして走り回り、散歩に行つて地面に穴を見つけては「これは何の穴だろう」「ヘビの穴だからヘビが出てきたんだよ」「違うよ、セミのお家かもしれないよ」など、子どもたちの発想や想像力に触れ、その姿を楽しみながら過ごす毎日。

「遅い」なんてことはありません。いつからだつて目指せる、なれるんです。ぜひ一緒に子どもたちの成長に関わる仕事をしてみませんか。